



バグダッドLO日々業務報告(12月8日1900)



区 分	内 容
1 警戒態勢等	(1) サマーワに直接影響を及ぼす脅威情報 (2) イラク全域に係る脅威レベル サマーワ及びバスラは[REDACTED]、バグダッド及びモスルは[REDACTED]、ラマディは[REDACTED]
2 特記事項	[REDACTED]
3 本日の業務	(1) 情報収集及び情報資料の送付等 (2) 政府のイラク特措法に基づく対応措置の延長決定について、MNF-I コアリクション作戦部長及び 豪州中東派遣軍司令官に口頭伝達
4 明日の予定	(1) 情報収集及び連絡調整 (2) コアリクションLNOミーティング参加
5 その他(備考)	な し

バグダッド 日 誌 (12月8日)

○ 選挙を控え...

- 先日、アメリカ大使館と多国籍軍司令部へ行く機会があった。大使館周辺の道路を移動していると某グループの選挙ポスターがいたるところに貼ってあった。
- 米軍の統制地域でも、こんなにバラバラに貼られてしまうのか...などと考えながら歩いていると、先導していたM少佐(米軍)は「これは、今の状況をよく表しているんだ。ちょっと剥がして、持ち帰ろう。」とコンクリート防護壁に貼ってあったものを剥がそうとしたが、強い粘着力で剥がれなかった。少佐は「まあ、いいや。けれども、このポスターに大きく書いてある、アラビア語の555はよく覚えておいてくれ。」ということだった。
- ところで、最近のイラク国民選挙関連の資料を見ていると、関連するグループとその番号が頻繁に登場する。555はUIA(統一イラク同盟:イスラム シーア派)で使用しているものである。
- この、555という番号にはイスラム教にとっては意味があるものらしい。コーランの5章55節は大事なものであることからUIAが使用しているのであるが、この統一同盟は様々な問題を抱えているようである。様々な勢力も含まれていることから内部の複雑さが伺えるのであるが、イラクの人にとっては、立派な話もいいがこの状況をなんとかしてくれということらしい。
- そこで登場するのが、携帯電話である。M少佐によると555を合言葉に、ネット世界ではイラクの人々は現状ジョークにし、メールでやりとりしているとのことだった。そのジョークも巧みに情勢を突いたりして侮れないものもあるとのことであった。いろいろ理解するには、まだまだ修行が必要なようです...

○ プチ空手ブーム

- 新しく赴任したコアリクションスタッフ(米海兵中佐)との空手談義を聞いていたボスニア(陸大尉)とイタリア(空軍曹)が、空手を教えてくれといてきた。「オレより米海兵中佐のほうが上手だよ。」と言うと、「空手はやっぱ、日本人に教わらないと...」という。
- 事務所の隅で簡単な基本をいくつか教えた。それを見ていたルーマニア(陸中佐)、カザフスタン(空中佐)も近寄って来て、即席空手教室になった。覚えたことを試しながら、お互いに写真を取り合ったりして盛り上がっている。「明日は何教えてくれる?」「明日もよろしくな。」という。しばらく続きそうな気配である。
- コアリクションスタッフの海兵中佐も、私の顔を見ると「押忍!」といいながら寄ってくる。「今日は何時からやろうか?」
- こちらもしばらく続きそうである。いずれにしても、コアリクション事務所ではプチ空手ブームがおきている。